（　　月分　）

健診実施状況報告書

自　平成　　年　　月　　日
至　平成　　年　　月　　日

健診実施機関名

健診申込書の受付番号	健康保険 記号	健康保険 番号	氏　名	性別	生年月日	健診の種類	実施年月日	健診区分	乳がん 内外	乳がん 内頭	肝炎検査 一般	肝炎検査 単独	肝炎検査 核酸	眼底	指導区分	備考（未実施の検査項目）
				男・女		一般・付加・子宮	H　/	1 2 3 4 5 7 8 9 10 11								
				男・女		一般・付加・子宮	H　/	1 2 3 4 5 7 8 9 10 11								
				男・女		一般・付加・子宮	H　/	1 2 3 4 5 7 8 9 10 11								
				男・女		一般・付加・子宮	H　/	1 2 3 4 5 7 8 9 10 11								
				男・女		一般・付加・子宮	H　/	1 2 3 4 5 7 8 9 10 11								
				男・女		一般・付加・子宮	H　/	1 2 3 4 5 7 8 9 10 11								
				男・女		一般・付加・子宮	H　/	1 2 3 4 5 7 8 9 10 11								
				男・女		一般・付加・子宮	H　/	1 2 3 4 5 7 8 9 10 11								
				男・女		一般・付加・子宮	H　/	1 2 3 4 5 7 8 9 10 11								
合　計			人	人　人		人　人　人		人人人人 人 人人人人人	人　人		人　人　人			人		

健診区分			
1	胸部間接、胃部間接の場合	7	胸部、胃部とも未実施
2	胸部直接、胃部間接の場合	8	胸部間接のみ実施
3	胸部間接、胃部直接の場合	9	胸部直接のみ実施
4	胸部直接、胃部直接の場合	10	胃部間接のみ実施
5	子宮頸がん検査を実施した場合	11	胃部直接のみ実施

指導区分	
1	この検査の範囲では異常ありません。
2	わずかに基準範囲をはずれていますが、日常生活に差支えありません。
3	日常生活に注意を要し、経過の観察を必要とします。
4	治療を必要とします。
5	精密検査を必要とします。
6	治療中

（留意事項）

1　健診の種類は、該当するものを○印で囲んでください。（「子宮」は20歳以上40歳未満の偶数年齢者で子宮頸がん検診受診者（36歳・38歳の一般健診受診者で子宮頸がん検査を受診した者を除く）です。）
2　「健診区分」欄は、健診区分により該当番号を○印で囲んでください。（「5」は36歳・38歳の一般健診受診者を含む。）
3　「乳がん」欄は、一般健診（及び付加健診）を受診した40歳以上の偶数年齢者で、受診した検査（乳がん検査で内外斜位方向撮影を実施した場合:「内外」、内外斜位方向撮影及び頭尾方向撮影を実施した場合:「内頭」）に○印を記入してください。
4　「肝炎検査」欄は、受診した検査（一般健診時に肝炎ウィルス検査を実施した場合:「一般」、一般健診後に肝炎ウィルスを実施した場合:「単独」、HCV核酸増幅検査を実施した場合:「核酸」）に○印を記入してください。
5　「眼底」欄は、一般健診において医師の判断により検査を実施した場合に○印を記入してください。
6　「指導区分」欄は、指導区分により該当番号を記入してください。
7　一般健診において、レントゲン検査以外の検査項目で実施しないものがある場合はその項目を、付加健診において実施しない検査項目がある場合はその検査項目をそれぞれ備考欄に記入してください。